

平成30年度 外務省地方連携事業説明会

平成30年8月
地方連携推進室

平成30年8月3日（金）、外務省北国際大会議室において「外務省地方連携事業説明会」を開催しました。外務省では、オールジャパンでの外交力強化を目指して、地方を重要な外交プレーヤーと位置づけ、地方の国際交流の推進を支援する様々な取組を行ってきています。本説明会は、都道府県・政令指定都市の実務担当者を対象として、外務省の地方連携関連事業について理解を深めていただき、自治体との連携をより一層強化する目的で行っているもので、今回で5度目となります。

今年度は、地方自治体本庁及び東京事務所の実務担当者等約70名に参加いただき、下記の内容を説明しました。

今年度は、「予算要求時期前に開催してほしい」という参加者からの要望に応じて、例年より1か月半程度早く開催しました。事後アンケートでは、「地方自治体が活用できる事業を知ることができて良かった」、「今後の事業施策の参考となるものがあつた」、「内部で情報を共有し活用していきたい」等の意見が寄せられ、海外展開、国際交流事業に対する関心の高さが窺えました。

記

●地方連携推進室

テーマ：「地方連携推進室の事業について」

●広報文化外交戦略課

テーマ：「インバウンド観光促進のための日本の多様な魅力発信」

●戦略的対外発信拠点室

テーマ：「ジャパン・ハウスについて」

●国内広報室

テーマ：「外務省の国内広報事業」

●国際報道官室

テーマ：「外国メディアを通じた対外発信」

●地球規模課題総括課

テーマ：「SDGsの地方展開」

●開発協力総括課

テーマ：「ODAを活用した地方自治体及び中小企業等の海外展開支援について」

●官民連携推進室

テーマ：「農林水産物・食品の輸出促進」



●国際経済紛争処理室

テーマ：「地方公共団体におけるISDS（投資仲裁）リスクの概要と対応」

●国際機関人事センター

テーマ：「地方発グローバル人材の発掘 ～国連などの国際機関への就職に関するキャリアガイダンスの地方開催について」

●邦人テロ対策室

テーマ：「海外安全対策のための取組」